



よろん



▲ 千代皇関来庁
(詳細は6ページに掲載)



CONTENTS

- ・年頭のあいさつ：P.2
- ・成人式：P.3～P.4
- ・まちの話題：P.4～P.6
- ・食育だより：P.7
- ・お知らせ／広告：P.8～P.10
- ・戸籍の窓：P.11



平成29年

年頭のあいさつ

与論町長 山 元宗



明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃から町政全般に対し、温かい御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、台風などの自然災害が無く、今期のサトウキビは豊作が見込まれ、畜産におきましても子牛の価格が高値を維持しているほか、水産業では水揚高3億円超えなど、第1次産業が好調な1年となりました。

また、減少が続いておりました旅行者の入り込み数が前年に続き

増加し、茶花の街や百合ヶ浜が賑やかに観光・商工業にも明るい兆しが見えて参りました。

スポーツ・文化面におきましては、県体での女子カヌーチームの優勝、与論中学校駅伝部の九州大会出場、千代皇関の幕内昇進。さらに、十五夜踊りの県民文化祭出演、全国方言サミットの与論開催など、様々な場面で町民の皆様の活躍が花開いた1年でもありました。

さて、町政におきましては、本年も、「町民の英知を結集し、豊かで住みよいゆんぬ創生」の実現のため、町民の皆様の声を取り入れ、心豊かで住みよい町を目指して、真摯に行政運営に取り組みたいと存じますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びになりましたが、今年1年が皆様にとりまして、素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



教育長 町岡 光弘



新年明けましておめでとうございます。

昨年は与論島への台風襲来がないう大変有難い年でした。スポーツや文化面でも与論町にとっては活性化した年でした。団体個人で地区県九州大会での活躍がありました。なかでも県大会に3回挑戦しついに悲願の初優勝を飾った女子カヌー競技、県大会で2位入賞に輝いた中学校駅伝は与論の誇りとなりました。

また、ユンヌフトウバを始めとする民俗・文化・伝統の保存伝承に永年にわたる御尽力と御功績により菊千代さんが栄誉町民賞を、消滅の危機にある言語・方言サ

ミットに全国から集まった文化庁や言語研究者等を含めた町民の見守る中で受賞されました。

与論高校も、創立50周年の節目を迎えましたが、少子化の波で、昨年の一年生は初めて一学級となりました。中学・高校が全学年二学級を存続させ活気にあふれた学校として存続するよう留学生の募集制度について、インターネットによる情報発信を行い、与論会の皆様にも周知と御協力を依頼して参りました。

子育て支援、移住・定住促進、交流の活性化等様々な視点に加えて魅力有る与論の教育の充実を図り、全学年二学級が存続できるようにしていきたいと願っています。そのためには、なんと云っても島に住む私達一人ひとりが島のよさを認識し、協力して課題を解決しつつ良さを創造することが大切であると考えますので皆様の御協力をお願いします。

今年が皆様にとりまして実り多き、はばたきの年となりますよう祈念し挨拶いたします。

平成29年

成人式

〜久しぶりの再会に笑顔の花〜

平成29年与論町成人式が、1月2日(月)、砂美地来館において開催されました。

会場には、色艶やかな振袖や羽織袴、スーツに身を包んだ新成人が次々と集まり、旧友や恩師の方々と久しぶりの再会に笑顔が溢れていました。

オープニングを飾ったのは、舞弦鼓によるエイサー。力強く、しなやかな演技と太鼓や三線の演奏で会場を盛り立て、晴れの日を迎えた新成人の皆さんに温かいエールを送りました。

式典では、与論町地域おこし協力隊の佐藤伸幸さんが新成人者への期待と題して講演。中国など海外企業で培った経験やインバウンド観光支援・ふるさと納税・特産品の開発・島留学制度等の担当業務から、与論発展の可能性を示唆するとともに、「やりたいこと・できること・求められること」を具体化して、10年後に向けて計画を立てることの大切さを説示し新



成人者を激励しました。

続いて、新成人を代表して松村優さんが、ドイツの詩人ゲーテの言葉を引用して、「目先の利益にとらわれず、何事にも真剣に向き合って目の前にあることをやり遂げるのが将来につながる」ことを仲間にも訴え、今まで支えてくれた両親や家族・先生方・地域の方々に感謝の気持ちを忘れず、日々精進していくことを力強く述べました。

新成人の皆様、おめでとうございます。これからの活躍をお祈りいたします。

新成人者抱負

新成人者代表 松村 優



新年あけましておめでとうございます。今日は、私たちの成人式に山町長はじめ来賓の方々、先生方、ご家族の皆様のご出席を賜り、このような盛大な式典を挙行して頂き、この上ない喜びとするところであります。また、先程はお祝いと激励の言葉を頂きまして、高いところからではございますが、新成人を代表しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、私達の中には今年からおおっぴらにお酒やタバコをたしなむことができると思われている者も少なくないでしょう。しかしながら、改めて強調するまでもありませんが、成人となった以上、多くの権利や自由が保障される反面、

法律的にも様々な義務と責任が生じてきます。このことを肝に銘じ、成人としての自覚と責任をもって自分に恥じることがない行動をしていかななくてはならないと私は思います。

ところで私は、今この与論島を離れ、千葉県の市川市相之川で1人暮らしをしながら建築の仕事をしています。昨年からは盛んにメディアで取り上げられている豊洲市場の盛り土問題や地震などの災害であらわになる、耐震工事の手抜きなど建築業界でも様々な問題が生じていることは皆さんも存じのことだと思えます。

私は、そのような問題に対峙し、日本の皆さんが安心して過ごすことができるような建物を造っていきたく思いつつながら、毎日の仕事に励んでいます。しかし、けがをしたり、先輩に叱られたり、現実には辛く、時には逃げ出したいと思うこともあります。そんな時は、この言葉と出逢いました。「あなたにできること、あるいはできる夢見ていることがあれば、今すぐ始めなさい。向こう見

ずは天才であり、力であり、魔法です。」

これは、私の好きなドイツの詩人「ゲーテ」の言葉です。私はこの言葉を聞いて、今自分の目の前にあることを、やり遂げることに、この先の未来につながる意味のあることだと気付かされました。

私達は、これからいろいろな壁に直面すると思いますが、目の前の利益を考えず、何事にも真剣に向き合って、がむしゃらに生きていくことが大切だと思い、新成人の皆さんにもこのことを伝えたいと思います。

最後になりましたが、今日、私達がこうしてふるさとに集い、成人式を迎えられるのは、私達を支えて下さった両親や家族、導いてくださった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間たちのおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、成人としての決意を忘れず、力強く、優しく、逞しく生きていくことを誓って新成人代表の抱負とさせていただきます。



◆田中國重氏「瑞宝双光章」受章

那間在住の田中國重氏が、永年にわたる教職等の公務に携わった功績が高く評価され、平成28年秋の叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。

田中氏は、昭和41年与論町立茶花小学校を皮切りに、平成13年与論町立那間小学校長を退職されるまでの35年余の永きにわたり、鹿児島県とりわけ大島郡内の教育の振興発展に貢献されました。

退職後は、教育委員会教育長として12年間、教育行政経験や豊富な教育経験を生かし、教職員の資質向上や児童生徒の学力向上に尽力されました。



◆菊千代氏町民栄誉賞受賞

東区在住の菊千代氏が、長年にわたり民具をはじめとする、島の歴史と文化、伝統の継承保存に尽力してきた功績により、平成28年7月4日に与論町栄誉町民に推戴され、11月13日に砂美地来館において町民栄誉賞の授与式が行われました。

山町長から表彰状と勲章を受け取った菊さんは、「今後も島の方言と芭蕉布などの文化を後世に伝えていきたい」と語っていました。



◆第11回与論町生涯学習フェア
第35回与論町文化祭

11月13日(日)、砂美地来館において、第11回与論町生涯学習フェアと第35回与論町文化祭が開催されました。

大島地区子ども会育成連絡協議会や、町作文・図画・理科・社会作品・読書感想文の表彰式のほか、ユニバ検定・認定書の授与式が行われました。

方言シアターの上映後、舞台発表が始まり、町舞踊教室による琉球舞踊や、モーニングドアーズによるコーラスなど、4団体が日頃の練習の成果を披露しました。



◆第54回与論町相撲大会

11月14日(月)(旧暦10月15日)に地主神社境内において、第54回与論町相撲大会が行われました。

大会は、団体・個人戦で戦い、小学生46名、中学生37名、一般23名の総勢106名が参加し、白熱した試合が繰り広げられました。



団体戦	区分	優勝	準優勝	第3位
	小学5年	茶花	那間	与論
	小学6年	那間	与論	茶花
	中学生	与論	那間	茶花
	一般A	茶花	与論	那間
	一般B	那間	茶花	—
個人戦	小学5年	吉田 和樹	竹森 向希	瀧 百音
	小学6年	杉 太空海	山下 翔生	谷山須奈央
	中学1年	栗本 國志	原田 宙夢	竹山 廉斗
	中学2年	柳田 聡明	本 羅唯	川崎 呂武
	中学3年	田中 健人	定 新太郎	川畑 賢城
	一般	吉川 卓也	川畑 充男	内野幸太郎

◆役場新庁舎建設計画説明会

11月22日(火)福祉センターにおいて、「役場新庁舎建設計画説明会」が行われました。

庁舎建設検討委員会委員長及び担当者から、これまでの経緯の説明がされました。

新庁舎の建設場所を旧診療所周辺に決定したことの報告や、役場現庁舎の仮移転についての質疑応答がありました。

当日の説明資料及び会議録については町のホームページに掲載しております。

<http://www.yoron.jp>



◆よろん健康フェスタ2016

・第8回E.ON SSC感謝祭

11月23日(水)多目的屋内運動場において、「よろん健康フェスタ2016」と「第8回E.ON SSC感謝祭」が合同開催されました。

健康フェスタでは、8020運動達成者11名と、特定健診受診率優良集落への表彰が行われました。会場には、おもちゃや洋服などのフリーマーケットをはじめ、かき氷などの屋台が並んだほか、スポーツゲーム大会も行われました。健康・介護福祉相談や展示・体験コーナーも設けられ、酒酔い疑似体験やヨガ教室などの体験が行われ、多くの人で賑わいました。

□8020運動達成者(敬称略)

- | | |
|--------|-------|
| 有馬 キク | 入来 忠満 |
| 大山 文字 | 川畑 義秀 |
| 竹内 森富 | 原田 キヨ |
| 播 芳郎 | 福永 千代 |
| 町島 キクエ | 山下 清和 |
| 吉田 幸子 | |

□特定健診受診率

- 優良集落
- | | |
|----|------|
| 1位 | 叶集落 |
| 2位 | 朝戸集落 |
| 3位 | 西区集落 |



◆第57回日本復帰記念

大島地区駅伝競走大会

12月4日(日)、徳之島町において、第57回日本復帰記念大島地区駅伝競走大会が行われました。12市町村から男子14、女子10の計24チームが出場し、徳之島町花徳支所を発着点に、男子30・2km、女子15・7kmのコースで健脚を競いました。

与論町は男子が出場し、奄美市Aに続いて、第2位でゴールし、1時間44分38秒の記録でした。区間賞を石峯穂垂さん、監督賞を川上泰伸さんが受賞しました。



◆第32回産業まつり

12月11日(日)にコースタルリゾート・多目的広場で、第32回産業まつりが開催されました。

町内でとれた農産物や海産物を使用した料理を販売する屋台や、苗木の販売をする露天が並び、多くの人で賑わいました。

ステージ上では、エイサーやフラダンスが披露され、会場を盛り上げました。

また、表彰式では、生産改善共励会の優秀賞に野本勝彦さんが表彰されたほか、さとうきびづくり優秀農家表彰では単収の部で山下忠一さん、品質の部で竹森豊英さんが表彰されました。



◆千代皇関帰郷

12月22日(木)、与論町出身で九重部屋の千代皇関が帰郷しました。

新九重親方(元大関千代大海)や県相撲連盟副理事長の木崎氏らと共に、役場に来庁したほか、砂美地来館で行われた新入幕祝賀会に参加し、「たくさん稽古して勝ち越したい。」と語っていました。

千代皇関は、先場所は8勝7敗と勝ち越し、26日に発表された新番付では、東前頭15枚目に昇進し、新入幕を果たしました。

今後ますますご活躍されることをお祈りします。



◆与論町消防団出初式

1月6日(金)に多目的運動場において消防出初め式が開催されました。

式典の前には多目的運動場前駐車場で、消防車や救急車の展示が行われました。また救護用エアートントや、小型ポンプなどの消防機材の展示会が行われました。

式典では、規律訓練や小型ポンプによる消火訓練の実演披露が行われました。

式典では団員4名の方に、10年、15年勤続表彰を県知事と県消防協会から行った後、消防活動に必要な規律訓練や小型ポンプの緑法訓練が披露されました。



与論の食育だより

「第32回産業まつり」(H28. 12/11開催)

平成28年12月11日に行われました第32回産業まつりにゆんぬわくわく地消拡大推進協議会で参加させていただきました。今回は青パパイヤをテーマに簡単漬けの試食を配ったり、レシピを配ったりして食育推進活動を行いました。

青パパイヤには「パパイン」と呼ばれる強いタンパク質分解酵素が含まれています。この酵素はタンパク質に限らず、脂肪や糖質をも分解する働きが確認され注目されるようになりました。青パパイヤを食べることで、胃腸に入った食べ物の消化を助けるとともに、体内の脂肪や糖分の代謝を高める効果が得られると言われ、ダイエットにつながるのではという研究が進んでいます。

ぜひ、いろいろな料理に活用してパパイヤをたくさん食べてくださいね!!

産業まつりの様子



青パパイヤは、まずアク抜き!

■道具：ボウル・ざる・ピーラー・スプーン ※肌が弱い方はビニール手袋などを用意

■アク抜きの仕方

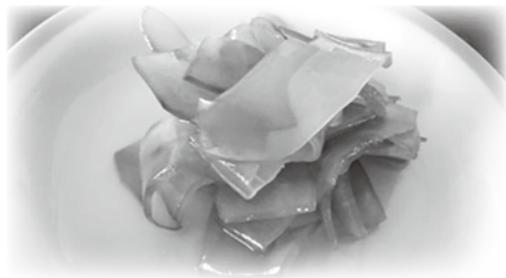
1. 青パパイヤを丸ごとさっと水で洗い、汚れを落とした後、皮に包丁で何か所か傷をつけて白い汁を出す。1時間ほど放置。
2. 縦4つ割りに切る。中の種の部分をスプーンでこそぎ落とす。
3. ピーラーや包丁で、緑色の皮の部分をうすく剥く。
4. 調理するサイズにカットした後、30分程度塩水(海水くらいの塩分)にさらして水気を切り、さらに水で2回さらしてざるにあげる。



パパイヤの簡単漬けレシピ紹介

たくさん作る方はこちらの分量どうぞ!

《材料》お試し版	《材料》
青パパイヤ 1個	5~6kg
塩(アク抜き用)適宜	適宜
薄口醤油 100cc	1リットル
砂糖 100g	1kg
鷹の爪 お好みで	お好みで
にんにく お好みで	お好みで



《作り方》

- ①上記のアク抜きの仕方1~4までアク抜き(切り方はスライサーで薄くスライス)をしたあと、塩(1個の場合小さじ1弱)をふり、しんなりしたら、手でよく揉みこんで水気を両手でよく絞る。
- ②薄口醤油・砂糖を鍋に入れて火にかけ、煮立ったら冷ましておく。
- ③②の漬け汁が冷めたら水気を絞った塩もみパパイヤを入れ、お好みで(あまり入れすぎない方がよいです)鷹の爪、にんにくと一緒に漬ける。半日くらいで食べられます。

【問合せ先】 与論町食育推進計画作業部会事務局町産業振興課 担当：田畑

◆民生委員・児童委員が改選されました。

民生委員・児童委員の任期は3年となっており、平成28年11月30日をもって任期満了となるため一斉改選が行われ、平成28年12月1日より各地区の民生委員が改選されました。

民生委員・児童委員は地域の皆様の相談相手です。基本的な活動は、地域に根ざした担当地区に住む地域住民の生活のこと、悩み、心配ごとを相手の立場に立って相談を受け、福祉制度の案内や適切なサービスが受けられるよう、役場や福祉事務所との橋渡しの役割をしますので、お気軽にご相談ください。

民生委員

担当地区	氏名	担当地区	氏名
茶花(北)	平田 暢孝	東区	井上 淑子
茶花(中)	野田 俊成(新任)	古里	原田 克子
茶花(南)	町永 健身	那間	山本 明美
立長	堀行 ミト子	叶	福 由美子
城	栴山 継男	主任児童委員	竹村 浩之(新任)
朝戸	池田 美知博(新任)		川畑 こず枝(新任)
西区	益田 美枝子	問合せ先：町民福祉課 電話：0997-97-4930	

◆延滞金徴収のお知らせ

与論町が徴収する町税及び国民健康保険税の納付は、これまで納期限を過ぎた未納分について延滞金を徴収しておりませんでした。平成29年度課税分から「関係法令及び条例」で定められている規定に沿って、延滞金を徴収する(大島郡内最後)ことになりましたので、お知らせいたします。

なお納付につきましては、金融機関での便利で安心な口座自動振替がおすすめです。

問合せ先：税務課 電話：0997-97-3111

◆介護認定申請受付窓口の変更について

平成28年12月より、**新規の介護認定申請**については**包括支援センター**が受付窓口となります。認定期限到来に伴う更新申請及び介護保険制度に関する相談等は引き続き町民福祉課窓口においても受け付けておりますのでよろしくお願ひします。

問合せ先：町民福祉課 電話：0997-97-4930

◆ふるさと納税 ヨロン島サンゴ礁基金からのお知らせ

- 平成28年12月よりクレジット決済を始めました！
- 1万円以上寄付して頂いた方へお送りする特産品が43品に増え、年間寄付金額、年間寄附件数ともに過去最高となりました。「お礼の品」に協賛して下さった事業者様有難うございます。
- 詳しくは役場 総務企画課 まで

**クレジット決済が
出来るようになりました！**

**寄付金額732万 件数183件
平成28年12月末現在**

「ふるさとチョイス 与論島」で検索
<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/46535>

◆法務局からのお知らせ

相続登記はお済みですか？相続登記をしていないと・・・

- ①相続登記を放置している間に更に相続が発生すると、相続人の人数が増え、登記手続きにかかる費用や負担が増加します。
- ②不動産の売却やローンの設定に時間がかかります。
- ③所有者と連絡が取れず、土地の荒廃や、災害復旧及び防災のための工事ができないなどの社会問題が発生します。

自分の権利を大切にするため、次世代の子どもたちのために、未来につなぐ相続登記をしませんか？

詳しくは、法務省のホームページ「未来につなぐ相続登記」を検索してください。
 問合せ先：鹿児島地方法務局 電話：099-259-0682

◆電気メーター 検針員募集のお知らせ

有料広告

- ・ 募集人員：若干名
- ・ 募集年齢：40～60歳くらい
- ・ 担当地区：与論地区全域
- ・ その他：バイクをお持ちの方
- ・ 収入：7万円程度（月11日勤務の場合）



九州総合サービス（株）奄美営業所
 奄美市名瀬長浜町14番17号第3森山ビル1階

まずは お気軽にお電話ください。
 TEL：0997-52-5660
 平日：9：00～17：00
 担当：傳（ツタエ）・鷺見（スミ）

◆株式会社ロボテック 正社員募集のお知らせ

有料広告

※メカトロに興味がある方、明るく元気でやる気のある方、

関東在住で将来親持子（ウヤムチグァー）としてゆんぬに帰る予定の方を募集しています♪

勤務場所：与論町茶花1891-1 株式会社ロボテック

募集内容：PC操作・多少のメカ、電気知識・普通免許等

業務内容：産業用電気機械機器の組立等

勤務日：月～金（土・日・祝日は休み）

勤務時間：午前8時30分～午後5時（残業有）

雇用条件：当社規定・賞与年2回・昇級年1回（各種社会保険完備・各種手当有）

募集期間：定員に達し次第締め切り（若干名募集）

応募方法：電話連絡の上、履歴書（写真付）を持参又は郵送

応募先：鹿児島県大島郡与論町茶花1891-1

株式会社ロボテック 電話：0997-97-0010



(株)ロボテック URL：<http://www.robotech.co.jp/>

埼玉県八潮市の本社工場で3か月～半年程度の研修期間有

問合せ先：本社：048-999-1051 与論工場：0997-97-0010



身体に負担をかけない「がん陽子線治療」

陽子線は従来の放射線とは異なり、身体の中を通過せずに止まる性質があります。また、止まる位置でエネルギーが最大になるという物理特性があり、そのため、身体の中のがん病巣のみを狙い撃ちできるので、まわりの正常組織への影響を最小限に抑えることが可能です。治療中は痛みや熱など何も感じることはありません。

■陽子線治療の4つの特徴

- ①治療開始前に治療日数が確定。(予定が立てやすい)
- ②仕事や日常生活を続けながら、外来での治療が可能。
- ③高齢者や基礎疾患を持っている方でもやさしい治療
- ④治療後の社会復帰が容易

九州唯一の
陽子線
治療施設



陽子線治療の治療費

◎技術料として288万3千円、その他、保険診療分の費用を合わせ、約300万円程必要となります。

※陽子線治療にかかる技術料は全額自己負担になりますが、初・再診料、CT、MRI 費用などは保険適用になります。

※平成28年4月より、小児がんに関しては技術料も保険適用となりました。

※がんの種類や大きさ、照射回数に関係なく1治療に関する治療費になります。

治療費のお支払については、民間のがん保険や先進医療特約の保険を利用することが可能です。

鹿児島県においては、平成23年4月より「陽子線治療」を受けやすい環境を整備するため、患者さんまたはその家族などが、金融機関等などから治療費の借入れを行った場合の利子の一部を助成する制度「粒子線がん治療費利子補給事業」も開始されています。

【対象者】患者本人（鹿児島県民）または家族等

【対象借入金】借入金のうち陽子線治療相当分

【利子補給率】6%以内

【利子補給期間】5年以内

【その他】所得制限あり

※問合せ先

県庁地域医療整備課 TEL 099-286-2693 まで

陽子線で治療できる臓器について

陽子線治療は正常組織へのダメージを小さくでき、がんだけをピンポイントに狙い撃ちできる治療です。

陽子線治療は、頭頸部、肺、肝臓、膵臓、腎臓、前立腺などの固形がんに対して有効です。

ただし、胃や十二指腸、大腸などの消化管、およびこれら消化管と接している卵巣、子宮、膀胱などの臓器は対象外となります。また、多発している場合なども適応にならない可能性があります。

メディポリスにおいては、2011年1月の開業より前立腺、肺、肝臓、膵臓などがん患者さん2,000名超に対して治療を行っております。

また、2015年6月より早期乳がん治療の臨床試験をすすめており、新しい治療にもチャレンジしております。

メディポリス国際陽子線治療センター

〒891-0304 鹿児島県指宿市東方5188番地

E-mail : info@medipolis.org

HP : http://www.medipolis.org

電話 : 0993-23-5188 FAX : 0993-24-3450

患者さん相談窓口

◎センター（指宿）TEL 0993-24-3456

◎オフィス鹿児島（鹿児島市唐湊）

TEL 099-202-0074

戸籍に関する情報はWeb上では掲載いたしておりません

【ひとの動き】

(平成 28 年 12 月末現在)

人口 : 5,339 人

(男:2,595 人 女:2,744 人)

世帯数 : 2,558 世帯

28 年 12 月分

転入:5 人 転出:9 人

出生:9 人 死亡:15 人

平成29年 新成人
おめでとうございませう！



茶花校区



那間校区



与論校区



広報

よろん

2017 VOL.308

・発行：与論町 編集：総務企画課
・〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花 32-1
・TEL：0997-97-3111 FAX：0997-97-4197
・WEB：<http://www.yoron.jp> E-mail：sy-kouhou@yoron.jp